

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービス まなびクラブ
新丸子

対象人数(保護者)42人 回答者数 39人 回収 92.9%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	3	1	1	人数が増えてスペースが確保できているかは判断しかねます(実際の活動を見ていないため)	人数が多い時には部屋を分ける等、スペースを確保できる工夫をしています。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	27	4	3	5	迎えの時間が遅かったりなど、人数不足を感じることもある。 外出のプログラムをするには職員が足りないと言われた。 配置人数を把握してないため。ただ職員の人数が少ないと感じたことはありません。 職員の入れ替わりがあり、今何人いるのかわからないし、その説明や連絡を受けていないから。	送迎時間に間に合うような送迎組を行っています。 年度初めや異動の際には職員の紹介などのお知らせを配っています。
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	2	1	3		入り口の段差はあるが、その他はバリアフリーになっています。 設備に関してもわかりやすく構造化されています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	37			2		常に清潔で心地よい空間を心がけています。
適切な 支援の 提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	6		3	プリント課題など、特性に合わせてレベルを変えて欲しい	以前から特性に合わせたレベルを職員一同で考えておりましたが、より一層課題を考えて提供していきます。
	⑥ 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35	2		2		公表している支援プログラムに沿った内容のプログラムを行っています。
	⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	36	2		1		面談や送迎時に保護者の方との話をもとに職員で会議を重ね、計画を作成しています。
	⑧ 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	3		3		ガイドラインに沿った支援内容の設定を行っています。
	⑨ 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35	3		1		支援計画をもとに日頃の支援を考えています。
	⑩ 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	30	9				毎週異なったプログラムを考え、内容を精査しています。
	⑪ 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	5	19	11		地域交流の機会が全くなく、出来る範囲での活動の機会を模索していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営 規程、支援プログラム、利用 者負担等について丁寧な説 明がありましたか。	31	5		3		契約の際には丁寧に説明を行っています。
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」 を示しながら、支援内容の説 明がなされましたか。	36	3				半年に一度の個別面談を行っています。
	⑭ 事業所では、家族に対して家 族支援プログラム(ペアレント・ トレーニング(※5)等)や家族 等も参加できる研修会や情 報提供の機会等が行われて いますか。	5	9	14	11	家族支援はご案内をいただいています が、研修会や情報提供の機会は今のと ころ受けたことはないため。	家族支援プログラムや研修会の機会も 検討していきたいです。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護 者と伝え合い、こどもの健康 や発達の状況について共通 理解ができていると思いま すか。	28	8	3		臨時職員などには伝わっていないように 思う	日々の出来事を共有するファイルやケー ス会議録を作成し、職員全体に情報が 共有できるように努めています。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関 する助言等の支援が行われ ていますか。	32	4	1	2		半年に一度、面談を行っています。
	⑰ 事業所の職員から共感的に 支援をされていると思いま すか。	32	5	1	1		日頃から保護者の方の相談を受けてい ます。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、 保護者会等の開催等により、 保護者同士の交流の機会が 設けられるなど、家族への支 援がされているか。また、き ょうだい向けのイベントの開催 等により、きょうだい同士の交 流の機会が設けられるなど、 きょうだいへの支援がされて いますか。	1	4	26	8		保護者同士の交流の機会を作ってい きたいです。
	⑲ こどもや家族からの相談や申 入れについて、対応の体制が 整備されているとともに、こ どもや保護者に対してそのよ うな場があることについて周知 ・説明され、相談や申入れをし た際に迅速かつ適切に対応 されていますか。	28	4		7		相談窓口の周知を行い、迅速に対応出 来るようにしたいです。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮 がなされていると思いま すか。	30	6		3	毎回参加時の様子をアプリにて配信 いただいております。子供の様子をお知 らせいただいております。 ただ、退会などしてHUGにログインで きなくなると、そういったご報告も読 めなくなることを危惧しております。 ご報告内容をまとめてダウンロード などの機能を追加いただくと助かるの ですが、ご検討お願いできませんでし ょうか？ 現場のスタッフさんは一生懸命に対 応してくださっていると思いますが、 スタッフさんの入れ替わりが激しく、お 世話になったスタッフが知らぬ間に 退職されていたりして、子供も大人も 驚く事があります。 こういった特性のある子達なので、 変化への対応に時間がかかるので、 せめて予めお知らせして頂けると ありがたいです。	日々の活動を保護者に写真を交えて 情報伝達をしています。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・ SNS等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報 や業務に関する自己評価の 結果をこどもや保護者に対 して発信されていますか。	32	4	1	2	連絡体制について、以前顔写真つき で職員さんのご紹介をいただきました が、その後更新情報がないように思 います。定期的に掲示いただくと助 かるのですが、いかがでしょうか？	毎月ホームページで活動記録を公開 し、自己評価の結果は毎年公表して います。職員の顔写真付きお知ら せは年度初めに公開し、異動の際 には随時公開するようにしてい きます。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に 留意されていると思いま すか。	34		1	4		個人情報の取り扱いについては十分留 意しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28	3		8		マニュアルはすべて策定され、契約時に説明しています。訓練は年に二度行っていますが、周知されていないかもしれない為、広くお知らせしていきます。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	2		14		年に二度、児童とともに行っています。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	4		9		こどもの安全の確保を最優先に考えて支援を行っています。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	7		10	以前ブランコから落ちて頭を打ったと言っていたので… そういった事態になったことがないためわかりませんが、もしそういう事があった場合はすぐにご連絡いただけたらありがたいと思います	ヒヤリハットに関わるような事案の場合には速やかに状況や対応を連絡して保護者に説明をしています。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	4			職員の方が頻繁に変わる為、子供が不安になっている時があった	職員の異動の際には事前に説明するなど、理解が得られるような対応をして安心して通える環境を整えていきます。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31	7	1		すみません、今はご迷惑をおかけしている日の方が多い気がします 行くと楽しそうです	まなびに通いたいと思えるようなプログラムを職員一丸となって考え、楽しく過ごせるように尽力していきます。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	30	7	2		色々なプログラムを通して成功、失敗体験をして成長していると思います。できることもたくさん増えて本人も自信に繋がっているし私も嬉しいです。 色々通ってきましたが、ここは色々な面で本当にきちんとしてと思います。自発の時から唯一続いている事業所です。 本来ならば、18歳まで通所できるはずが、小学校までに制限されていることに不満があります。年齢差がありすぎて療育プログラムを行うのが難しいというならば、そちらのいくつかある事業所を年齢によって低学年教室と高学年教室といったように分けて開設しても良かったのでは？ こどもが大好きで通っている教室から、排除されるような印象があり、非常に憤りを感じています。また、その連絡も紙切れ1枚だった事に、事業者の誠意のなさに落胆しました。 希望曜日に入れない点が残念です	保護者様のご意見を真摯に受け止め、より良い療育を行えるように職員一同、精進していきたいと思っています。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。